

# 例会報告

第2745回例会報告議事録

日時 令和6年4月2日(火曜日)

場所 ハート柏迎賓館

時間 12:15点鐘

国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」

ゲスト：なし

ビジター：なし

S.A.A.：村越会員

## 会長挨拶

倉持会長



新年度お忙しい中ご参加いただき、ありがとうございます。

3月23日に千葉で開催されました国際奉仕セミナーに参加して参りました。鈴木公三会員が「国際交流のあり方」というテーマで講演をされ、お隣茨城の地区から国際奉仕プロジェクトの紹介がありました。メインは2790地区の「つなぐ2790」の運用方法についての説明でした。これは来年度から使えるそうなので、ぜひご活用いただければと思います。

3月26日に柏南RCの観桜例会に参加してきました。あいにくの天気と、桜は咲いていなかったのですが、楽しい時間を過ごさせていただきました。天気がよければ人力車で外を走る設営をしていただいたようなのですが、記念写真だけで終わってしまいました。人力車を運営されている方は我孫子の方でした。柏商工会議所の青年部でご活躍されているそうです。

3月27日は柏東クラブとの合同例会にご参加いただき、ありがとうございました。私は今年度、親睦を重点的にやりたいと考えておりましたので、最後に集大成としてできてよかったと思います。

本日、幹事が欠席されていますので幹事報告をさせていただきます。

4月17日に今年度最初の合同例会が柏のクレストホテルで開催されます。17時30分受付、18時点鐘となります。

皆様にご協力いただきました能登半島地震支援金のお礼とご報告が届いています。3月29日付で2790地区各クラブから寄せられた寄付金が9,886,928円で地区の方から足して2610地区に1千万円の寄付を送金したそうです。

6月21日に地区のフェアウェルパーティーが千葉のザ マンハッタンホテルで開催されます。登録料はお一人18,000円となります。ご興味ある方いらっしゃいましたら事務局までお声がけください。

## 親睦委員会報告

寺井委員長



本日1週目ですがお誕生日の方は本日いらっしゃいませんので誕生会はありません。

先日の東クラブとの合同親睦例会へのご出席ありがとうございました。東クラブさんも大変喜んでおられました。またやろうという話もありますので、よろしく願いいたします。

## 出席委員会報告

米田会員代理



23名(出席免除者含む)出席(全員で33名) 出席率69.69%

業務による欠席：荒井会員、上村(英)会員、川村会員、関根会員、  
谷川会員、福武会員、前田会員、山本会員、湯下会員、  
依田会員

ZOOMによる出席：なし



この前、国際奉仕委員会でもお話させていただいたので重複してしまう方もおられるかもしれませんが、私が経験したことと、おふたりの大先輩、井上圭司先生と星野邦夫先生の歩いてこられた足跡を紹介することは私にとって使命的なものを感じています。

おふたりとも90歳ちょっとで2年前に亡くなりました。

星野邦夫先生の奥様と私は教会が同じで、星野先生が作られた幼稚園を私と家内が受け継いで今に至っているということもあるのですが、亡くなられた後に幼稚園にふと訪ねてこられて、この古い冊子を「公三さんが持っている方が絶対にいいからあなたが持っていなさい」と私に渡されました。

正直言って細かく全部読んだわけではないのですが、国際奉仕のお話をうかがって、どうせならこの冊子を印刷して皆さんに差し上げたらいいなと思い、近所の佐藤印刷さんに100冊刷ってもらうことにしました。

星野先生の著者紹介というところから。

1933年生まれで、1985年ロータリークラブの社会奉仕委員長としてフィリピンに行かれ、医療現場を視察した。その時に島の山中に食事も薬ももらえないで死んでしまう多数のハンセン氏病患者がいる事実を知らされ衝撃を受ける。以来10年間、笹川財団、現日本財団、国際ロータリークラブの協力を得て自費で生活諸経費を負担しながら献身的なボランティア活動を行う。1992年～94年までマニラ日本人会診療所で医師として従事。

星野先生は病院を3つ作られています。

星野先生が創設された湖北白ばら幼稚園をなぜ私たちがやっているかということ、私の家内の父親が弁護士で、星野先生の先輩で、星野先生が幼稚園を手放すという時に私と家内は四国にいたのですが、父はたぶん星野先生に、幼稚園をやらせてもらえないかと話したのかもしれませんが。細かい話は父は全くしませんでした。以来40年、湖北白ばら幼稚園を星野先生のスピリットをお預かりしながら現在に至っています。

星野先生と井上先生は国際奉仕の原点というか、先駆けです。

僕は50歳で我孫子ロータリークラブに入会して25年間お世話になっています。その間、会長を2度させていただいて、多くの愛する仲間と出会うことができ今日に至っています。

今回、我孫子ロータリークラブの藤本会員が国際奉仕委員長をしておられる関係で、20数年前の入会間もない頃に先輩方からの誘いで行ったスリランカの幼稚園の視察旅行について紹介させていただきます。

スリランカは旧セイロン島で、最大都市がコロンボ。宗教は国民7割が仏教。国土面積は北海道の0.8倍の所に約2,200万人の方が住んでらっしゃいます。1948年にイギリスから独立。気温は高いですが、カラッとして過ごしやすかったです。

めばえ幼稚園の井上先生がスリランカ人のソーマ ワンサさんと出会い、スリランカにもぜひ幼稚園を作りたいというソーマ ワンサさんの願いを受け止め、キリスト教と仏教の宗派を超えた長いお付き合いが始まりました。

井上先生は昭和28年に我孫子キリスト教会付属幼稚園を立ち上げ、昭和60年にめばえ幼稚園を我孫子市白山で始められた、キリスト教の牧師でした。常に全力で取り組まれ95歳でお亡くなりになりました。奥様は現在もめばえ学園院長として幼児教育に取り組まれています。

井上先生は我孫子ロータリークラブの会長も務められ、ロータリーの国際奉仕プロジェクト、スリランカ国立児童教育財団(NCEF)に金銭的支援をする一方、自ら積極的に幼稚園設立のために尽力されました。

僕が最初びっくりしたのは、舗装道路の全くない街に黄色い幼稚園バスが走っていて、そのバ

スに「めばえ」と書かれていたことです。船で運んで寄付されたのではないかと思います。

井上先生に誘われて、同額補助金で出来上がった幼稚園視察のために2001年8月9日～13日にスリランカに行きました。黄色い砂埃が印象に残っています。

行ってびっくりしたのは、とにかく歓迎の嵐だったことです。お母さん方が伝統的な舞踊を踊ってくださったり、感謝の気持ちがあふれている歓迎でした。子どもなのに、僕らの目の前を通る時に腰をかがめて通ったり、なんでこんなに丁寧なんだろうと感心した記憶があります。

黄色いカレーはサラッとしたり、しょっぱいだけのカレーでしたが、彼らにとって当時これがご馳走なんだと、彼らの食糧事情や貧困を感じました。

象は神聖な動物で神に近いそうです。「この木なんの木」の木はものすごく大きかったです。びっくりしました。

私が訪問した20数年前のスリランカは遠く貧しく、宝石と紅茶がこの国を支えていました。

ソーマ ワンサ僧侶は幼児教育の場を作りたいとNCEFを作り、作った幼稚園は決して立派な施設ではありませんでしたが、井上圭司先生、我孫子ロータリークラブに加え国際奉仕委員会諸皆様の力をお借りしながら、NCEFを中心にスリランカ国内では幼稚園、小学校、高校までの総合的な教育機関が広がって今ではスリランカの人々の希望の光となっていると聞き、とても嬉しく、また、国際奉仕の必要性を痛感しています。

星野邦夫先生と井上圭司先生、おふたりの足跡を短い時間でしたがお話できたことに心から感謝したいと思います。

貧しい子ども達を放っておけない、ハンセン病患者を放っておけない、おふたりの足跡はまさに「放っておけない」という言葉で表せるのではないのでしょうか。この精神はまさにロータリークラブの社会奉仕の精神そのものです。

本日はご静聴ありがとうございました。

## 中央学院高校の甲子園応援について



### 野田会員

贅沢にも大人の遠足に2回も行きました。

今回は中央学院高校の甲子園の応援ということで、1試合目と準決勝に行って参りました。地元の高校の野球を応援するという事は、すごく特別な思いで応援することができました。

相馬監督の方にもショートメールを送らせていただきましたが、1回勝って「おめでとうございます」と送らせていただきましたら、「我孫子の方は盛り上がっていますか」と返って来て、「すごく盛り上がっていますよ」と答えたら「本当によかったです。このまま上を目指します」とおっしゃっていました。

ベスト4に残った時も送らせていただきましたが、その時は「ここまで来たら突き進むしかありません。がんばってきます」とショートメールをいただきました。

卓話の時に、打倒大阪桐蔭とおっしゃっていましたが、それを掲げて練習していたので、あそこまで行けたのかなと思いました。

試合に勝つごとに選手の顔つきやオーラ等を見ていると、一戦一戦たくましく映ってきて、子ども達が大きく見えました。

準決勝が終わった時に学校の方々からも、ロータリークラブの方で寄付や応援をしていただいたということで、すごい感謝の言葉を言われましたことをご報告させていただきます。



## 小池会員

私は18年の選抜の時に村越会員、米田会員、高島会員と泊まりで応援に行きました。9回ツアーアウトまで勝っていたのですが、ホームランバッターが打ちまして逆転負けをして悔しい思いをして帰って来ました。

今回は相馬監督もおっしゃっていましたが、打倒大阪桐蔭ということが本当にわかりました。選手達もチームワークと機動力を兼ね備えた野球を見せてくれて感動しました。最終的には負けてしまいましたが、本当に選手の皆さん非常に頑張ったなという感想で終わりました。

2回目の準決勝の時は米田さんと梶さんと奥さんがおふたり付いてこられて、決勝も見るつもりで宿泊先を決めて臨んでいたのですが、次の日は観光をして楽しい一日を送って帰ってきました。

一番バッターの青木選手が非常に活躍しまして、彼は打撃三冠王ですごく評価されていました。彼は確か172cmくらいしかないのですが、非常に素晴らしかったです。

公三先生、卓話ありがとうございました。

今朝たまたま思い出したのですが、うちの会社に最初にお力添えいただいたのが星野邦夫先生でした。私の父親と小学校、中学校、高校まで同級生でした。千葉県でも老人ホームを建てたいということで、それを建てる時にうちに来て土地を誘致してくれと言われました。

うちの親父は当時牛を60頭くらい飼っていたのですが、近所からの悪臭のクレームでちょうど牛を飼うのをやめた時で、その時に星野先生がたまたま来てくださって、ふたつの病院の管理をやったらいよいよということで始まったのが有限会社東進でした。それが昭和54年4月2日、今日が45周年です。

今日はありがとうございました。

## 閉会の点鐘

倉持会長

公三先生、卓話ありがとうございました。23日にお聞きした時に「ほっとけない」という言葉がすごく印象に残っていて、あの言葉って自分の心を揺り動かしてもらえるような、人に優しくできるような言葉だなと感じました。ありがとうございました。

今日も例会に参加いただき、ありがとうございました。

## ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
倉持会長	本日も例会に参加いただきありがとうございました。	1,000円
石原会員	公三先生 素晴らしいお話でした。ありがとうございました。	1,000円
小野会員	公三先生、良い話をありがとうございました。	1,000円
梶会員	公三先生、卓話ありがとうございました。	1,000円
上村(文)会員	鈴木会員 卓話ありがとうございます。	1,000円
木村(政)会員	公三先生、貴重な卓話ありがとうございました。 野田会員、小池会員ありがとうございました。	1,000円
木村(隆)会員	鈴木公三先生、卓話有難うございました。	1,000円
小池会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
古谷野会員	鈴木会員 素晴らしい卓話ありがとうございました。 感動しました。	1,000円
鈴木会員	卓話させていただき感謝です!!	3,000円
瀧日会員	公三先生、貴重な卓話をありがとうございました。	1,000円
寺井会員	卓話ありがとうございます。 想い、精神を継いでかなければです。	1,000円
野田会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
日暮会員	卓話ありがとうございました。	1,000円
藤本会員	鈴木先生の講話は2790地区会員に伝わりました!!	1,000円
村越会員	鈴木会員、卓話ありがとうございました。	1,000円
柳田会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました。私共も何か足あとを 残せる活動を考えていきたいと考えさせられました。	1,000円
米田会員	鈴木会員 卓話ありがとうございました。	1,000円
当日計		20,000円
今期累計		467,900円

今週の表紙「竹内神社」千葉県我孫子市布佐1220番地

竹内神社の例大祭は江戸中期の享保年間に始まった歴史ある伝統行事です。竹内神社の氏子である5町内が持ち回りで行い、五穀豊穡を祈願します。成田街道（国道356号線）沿いで神輿・山車が巡行する際は大勢の見物客で賑わいます。2011年は東日本大震災で受けた液状化被害の為に中止となりましたが、住人らの「復興につなげたい」との思いで翌年から再開しました。

ロータリーの友事務局 ホームページ [www.rotary-no-tomo.jp](http://www.rotary-no-tomo.jp) メールは [web@rotary-no-tomo.jp](mailto:web@rotary-no-tomo.jp)

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村カコンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。